様式1

平成29年度指定管理者業務モニタリング評価表

施設名	民俗資料収蔵室
所在地	豊橋市多米町字滝ノ谷34番地1の1
指定管理者	多米校区文化協会
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
担当課	教育部美術博物館(0532-51-2882)
平成28年度指定管理料(決算)	945千円
平成29年度指定管理料(決算見込)	954千円

項目		基準	評価
管理業務の実施状況に関する項目	維持管理業務の実施状況	仕様書等に基づき施設の適切な維持管理業務が行われているか。	仕様書に基づき適正に行われている。
	自主事業等の実施状況	事業計画書等に基づいた施設の設置目的に沿った事業が実施されているか。	自主事業は実施していない。
	人員配置等の業務体制	仕様書等で定めた人員配置がなされているか。また、労働環境が関係法令等を遵守した適正なものとなっているか。	仕様書に基づき人員配置がなされている。労働環境は、関連法令等が遵守され適正なものとなっている。
	職員研修の実施状況	事業計画書等に従い職員研修が実施されているか。	業務従事者に管理運営の適切な実施について指導を行っている。
	個人情報保護の措置状況	協定書の個人情報保護規定に基づき、個人情報が適正に管理されているか。	適正に管理されている。
	緊急時対応への取組状況	緊急時の連絡体制があり、かつ訓練等が実施されているか。	緊急時には美術博物館への連絡を行うことになっている。危機管理マニュアル等の整備等もしてあり、危機管理に対する取り組みがなされている。
施設利用状況に関する事項	施設利用の許可状況	利用者の公平な選考を確保しているか。	確保されている。
	施設利用状況	前年度と比較した利用者数・施設稼動率についてはどうなっているか。（利用状況を数値化して平成28・29年度を比較）	

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	比較(H28-H29)
開館日数	117日	116日	115日	▲1日
利用者数　個人	995人	1,135人	939人	▲ 196人
団体	3,960人	2,317人	2,756人	439人
合計	4,955人	3,452人	3,695人	243人

【要因分析】
団体への利用呼びかけを強化し、団体利用者数が増加した。
（小中学校体験学習＋162人、竹とんぼ会＋80人　など）

施設利用状況に関する事項	サービス向上等への取組状況	施設PRやサービス向上の取組みは実施されているか。	平成26年度より祝日も開館日とし、開館日数を増やしている。本年度は特に収蔵室外の清掃、除草、立ち木の伐採などを徹底的に実施し施設周囲の環境を大幅に向上させた。また施設内の環境も良好に保たれており、好印象である。 また、季節に合わせた花木を新たに植えたり、収蔵品の入れ替えを行うなど、利用者の満足度の向上に努めている。
	利用者満足度調査結果	利用者への満足度調査（アンケート）等を実施し、業務改善を実施しているか。（アンケート結果を数値化して回答）	平成29年4月～平成30年3月に独自の利用者アンケートを実施 運営全般に関して　とても満足　72% 満足　19% ふつう　8% やや不満　1% 大変不満　0% この結果を踏まえると、とても満足・満足という回答が9割を占めていることから、利用者の満足度は高いものと考えられる。

様式1

<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td>意見箱等</td><td>意見箱等に寄せられた具体的な意見</td><td colspan="2">内容</td><td colspan="2">対応</td></tr>
<tr><td colspan="2">場所が分かりづらい</td><td colspan="2">周囲の立ち木を伐採し、道路から木造校舎がよく見えるようにした。</td></tr>
<tr><td></td><td>苦情・トラブルへの対応</td><td>利用者の苦情等への対応は適切であったか。</td><td colspan="4">利用者からの要望がある場合には適切に対応している。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">管理経費等の収支状況等</td><td>経費等の執行管理状況</td><td>資金の適正な管理と経理内容の明確化が実施されているか。</td><td colspan="4">資金管理は確実に行われている。また、指定管理業務とその他の業務を区分し適正に経理されている。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">経費等の収支状況</td><td>収支状況が収支計画書と乖離していなかったか。</td><td colspan="4">乖離していない。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">収支計算書</td><td colspan="2">収入の部</td><td colspan="2">支出の部</td></tr>
<tr><td>指定管理料</td><td>954千円</td><td>指定管理事業費</td><td>954千円</td></tr>
<tr><td>利用料金収入</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自主事業収入</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>その他収入</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">収支差額</td><td>0千円</td></tr>
</table>

指定管理者の自己評価	仕様書に基づき適切に業務を行った。民俗資料収蔵室は昭和19年に建築された古い建物のため、こまめに点検をし、破損や不良部分を遅滞なく美術博物館に報告することで、修繕などを迅速に行うことができ、建物の維持管理を適切に行うことができた。
総合評価	事業計画書、協定書、仕様書等に基づき適正に管理されている。 昨年度に引き続き、祝日も開館することで、使用者の利便性の向上が図られている。美術博物館との連絡調整も密にされており、施設運営が良好に行われている。 収蔵室内外の清掃や修繕、植木や花の管理を適切に行っており、施設の雰囲気が大変明るいものとなるなど大きい効果をもたらしている。 また、本年度は美術博物館が企画したイベント等に参加していただき、ご協力いただいた。 今後とも、利用者の満足度の高い施設として、適切な管理を継続してほしい。